



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 太平電業株式会社

コード番号 1968 URL <http://www.taihei-dengvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 徹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員総務管理本部長 (氏名) 光富 勉

TEL 03-5213-7211

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,606	△6.2	869	△18.3	919	△19.1	492	△20.4
23年3月期第1四半期	15,563	△7.5	1,064	△20.1	1,135	△19.0	618	△5.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 353百万円 (△4.1%) 23年3月期第1四半期 368百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.39	—
23年3月期第1四半期	14.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	68,262	49,182	71.5
23年3月期	67,629	49,270	72.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 48,818百万円 23年3月期 48,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	11.00	11.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,750	6.4	1,190	△40.0	1,210	△41.1	670	△38.4	16.86
通期	64,900	2.6	1,590	△30.4	1,780	△26.3	1,030	94.7	25.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	42,683,960 株	23年3月期	42,683,960 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	2,951,154 株	23年3月期	2,949,627 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	39,733,343 株	23年3月期1Q	41,711,249 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4.	補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による電力不足や風評被害などから、依然として不透明な状況が続いておりますが、サプライチェーンの復旧に伴う生産活動や輸出の持ち直しにより、一部で景気回復の兆しが見られました。

このような経済環境のもと、当社グループは本年4月より、「輝け 未来へ！ “新生” 太平電業」と銘打ち、10年後の将来像として「VISION2020」をスタートさせました。その最初の3ヵ年については、多様化する外部環境の変化に適応できる人材の確保と育成、会社基盤の整備と業務の効率化の追求、総合プラント建設会社としてさらなる発展と躍進のための基礎作りなどを基本戦略とする新中期経営計画「VISION2020 Step I」を策定し、グループ総力を挙げ自助努力を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績については、受注高23,680百万円(前年同四半期比65.7%増)、売上高14,606百万円(前年同四半期比6.2%減)、うち海外工事は1,663百万円となりました。利益面については、グループを挙げ採算性の向上に努めたものの、工事案件の減少に伴い売上高が伸び悩んだ結果、営業利益869百万円(前年同四半期比18.3%減)、経常利益919百万円(前年同四半期比19.1%減)、四半期純利益492百万円(前年同四半期比20.4%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(建設工事部門)

建設工事部門の受注高は、大型案件の受注があったことにより、前年同四半期に比し部門全体として増加し、9,518百万円(前年同四半期比793.4%増、構成比40.2%)となりました。売上高については、事業用発電設備案件の増加により、全体として増加し4,714百万円(前年同四半期比77.0%増、構成比32.3%)となり、営業利益は476百万円となりました。

(補修工事部門)

補修工事部門の受注高は火力部門の増加により、全体として増加し14,162百万円(前年同四半期比7.1%増、構成比59.8%)となりました。売上高については、原子力部門の減少により、全体として減少し9,891百万円(前年同四半期比23.3%減、構成比67.7%)となり、営業利益は1,034百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(イ) 資産

流動資産は、短期貸付金が6,267百万円減少したものの、現金預金の増加3,067百万円および未成工事支出金の増加4,833百万円などにより、前連結会計年度末に比べて660百万円増加し50,241百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が237百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて26百万円減少し18,021百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、未払法人税等が1,434百万円減少したものの、支払手形・工事未払金が1,711百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて678百万円増加し16,874百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が48百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて42百万円増加し2,205百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産は、その他有価証券評価差額金が147百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて87百万円減少し49,182百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想等については、平成23年5月13日に開示しました予想を修正いたしました。

なお、当該予想の詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,132	12,200
受取手形・完成工事未収入金	20,659	19,712
有価証券	1,510	1,510
未成工事支出金	4,088	8,921
材料貯蔵品	2	2
短期貸付金	12,870	6,602
繰延税金資産	827	428
その他	495	867
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	49,581	50,241
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	13,671	13,675
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,893	△8,973
建物・構築物(純額)	4,777	4,701
機械・運搬具	10,585	10,643
減価償却累計額	△9,227	△9,384
機械・運搬具(純額)	1,357	1,259
工具器具・備品	1,505	1,515
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,381	△1,397
工具器具・備品(純額)	124	117
土地	4,227	4,227
リース資産	242	257
減価償却累計額	△88	△100
リース資産(純額)	154	157
建設仮勘定	269	581
有形固定資産合計	10,912	11,044
無形固定資産	247	237
投資その他の資産		
投資有価証券	4,531	4,294
長期貸付金	90	88
賃貸不動産	1,074	1,074
減価償却累計額	△592	△598
賃貸不動産(純額)	481	476
繰延税金資産	722	820
その他	1,194	1,191
貸倒引当金	△132	△131
投資その他の資産合計	6,888	6,739
固定資産合計	18,047	18,021
資産合計	67,629	68,262

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,532	12,243
短期借入金	186	323
リース債務	83	85
未払法人税等	1,530	95
繰延税金負債	0	—
未成工事受入金	997	1,843
賞与引当金	821	458
役員賞与引当金	98	23
完成工事補償引当金	12	17
工事損失引当金	537	361
その他	1,395	1,422
流動負債合計	16,196	16,874
固定負債		
リース債務	195	187
繰延税金負債	0	2
退職給付引当金	1,863	1,911
その他	103	103
固定負債合計	2,162	2,205
負債合計	18,359	19,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	4,645	4,645
利益剰余金	41,464	41,519
自己株式	△1,667	△1,668
株主資本合計	48,443	48,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519	371
為替換算調整勘定	△57	△51
その他の包括利益累計額合計	462	320
少数株主持分	364	364
純資産合計	49,270	49,182
負債純資産合計	67,629	68,262

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	15,563	14,606
売上原価	13,061	12,305
売上総利益	2,501	2,301
販売費及び一般管理費	1,437	1,431
営業利益	1,064	869
営業外収益		
受取利息	9	1
受取配当金	51	53
固定資産賃貸料	27	27
保険配当金	2	3
受取保険金	10	16
株式割当益	59	—
その他	26	36
営業外収益合計	185	140
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産賃貸費用	27	27
為替差損	72	45
その他	14	16
営業外費用合計	114	90
経常利益	1,135	919
特別利益		
固定資産売却益	0	6
投資有価証券売却益	—	12
貸倒引当金戻入額	3	—
長期未払金戻入額	9	—
特別利益合計	13	18
特別損失		
固定資産除却損	19	0
投資有価証券評価損	37	—
ゴルフ会員権評価損	0	3
災害損失	—	4
その他	0	—
特別損失合計	58	8
税金等調整前四半期純利益	1,090	930
法人税、住民税及び事業税	137	50
法人税等調整額	334	384
法人税等合計	471	434
少数株主損益調整前四半期純利益	619	495
少数株主利益	0	2

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
四半期純利益	618	492
少数株主利益	0	2
少数株主損益調整前四半期純利益	619	495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	△148
為替換算調整勘定	10	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△250	△141
四半期包括利益	368	353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	368	350
少数株主に係る四半期包括利益	0	2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【セグメント別受注高・売上高・受注残高】

セグメントの名称		前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		比較増減 (△は減少) 金額 (百万円)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)	構成比率 (%)		金額 (百万円)	構成比率 (%)
受注高	建設工事部門	1,065	7.5	9,518	40.2	8,452	11,505	19.7
	補修工事部門	13,227	92.5	14,162	59.8	935	46,833	80.3
	合計	14,293	100.0	23,680	100.0	9,387	58,339	100.0
売上高	建設工事部門	2,663	17.1	4,714	32.3	2,051	15,021	23.7
	補修工事部門	12,900	82.9	9,891	67.7	△3,009	48,253	76.3
	合計	15,563	100.0	14,606	100.0	△957	63,274	100.0
受注残高	建設工事部門	14,983	56.9	19,006	55.5	4,023	14,203	56.4
	補修工事部門	11,360	43.1	15,250	44.5	3,889	10,979	43.6
	合計	26,344	100.0	34,257	100.0	7,913	25,182	100.0

- (注) 1. 建設工事部門は、火力、原子力発電設備や製鉄関係、環境保全、化学プラント等の設備据え付けや改造工事等と、これらの設備に付帯する電気計装工事、保温、塗装工事他の施工、および各種プラント設備の解体、廃炉措置等の事業。
2. 補修工事部門は、同上の各種プラント設備の定期点検、日常保守、修繕維持等の事業。